

令和6年度 第1回名取市スポーツ推進審議会 会議録

- 日 時 令和6年7月30日（火）午後3時00分～午後4時15分
- 場 所 仙台法務局名取出張所2階 名取市教育委員会 会議室4
- 出席者数 出席委員9名 （福井真司委員、星忠一委員、武田純子委員、熊谷みち委員、
浅川輝彦委員、加藤良範委員、桃井恵美子委員、庄司昇委員、
安部久美子委員）
欠席委員1名 （佐藤克也委員）
事務局7名 （教育長 瀧澤信雄、教育部長 齋藤正光、
文化・スポーツ課 課長 鈴木隆文、課長補佐 浅見智彦、
スポーツ振興係長 板橋一成、主幹 佐藤洋、主事 富田しおり）

会 議 概 要

◇委嘱状の交付

令和6年6月末日の任期満了に伴い、新たに委員となった10名に対し、委嘱状の交付を行った。

1 開会 進行：浅見課長補佐

2 あいさつ

○ 瀧澤教育長

皆さんこんにちは。本日はお忙しい中、また大変暑い中、委員の皆様にお集まりをいただきまして、本当にありがとうございます。

先日始まったオリンピックですが、体操男子団体が逆転で金メダルを取ったり、金メダル候補と言われていた選手が早々姿を消したり、いろんなドラマがあります。オリンピックは競技スポーツの頂点であり、スポーツのすばらしさを感じる場面が多く、これからもこのようなスポーツは大事にしていかなければならないと思います。

昨年度、皆様のご意見を頂戴しながら策定した、【名取市スポーツ推進計画】の冊子がようやく完成いたしました。このスポーツ推進計画は、『スポーツでつながる なとり』というスローガンのもと、“スポーツで誰もが健康につながる”“スポーツでひととまちとつながる”という趣旨で、競技スポーツのみならず、軽い散歩やジョギングなども含め、市民の方が幅広いスポーツに親しみ、健康で過ごすということを目的としております。こちらで述べている、今後の方向性や具体的な取り組みについて、名取市でどのように具現化していくかが重要ですので、これからも委員の皆様のご意見を頂きながら、名取市スポーツ協会などとも連携をし、取り組んで参りたいと考えております。

また、増田体育館と高館体育館ですが、耐震調査の結果により使用を停止しております。これらの体育館につきましては、「地震等による倒壊が心配」という市民の皆様からの声もございますので、可能であれば今年度、できるだけ早い時期に補正予算を取り、解体したいと思っております。その後については、多くのスポーツ関係の方の意見なども伺いながら、市長部局とも調整し、検討

して参りたいと思います。

本日は昨年度と今年度のスポーツ振興事業等について、ご説明申し上げますので、それぞれの立場から忌憚のないご意見を頂戴したいと思います。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

3 委員紹介

4 会長及び副会長の選任

事務局より、会長に1号委員の「福井真司委員」、副会長に3号委員の「浅川輝彦委員」とする提案があり、事務局案が承認された。

5 会長挨拶

本審議会は、先ほど教育長よりお話がありました通り、スポーツ推進計画を作成し、名取市民の未来の健康に携わるといふ重責があると思われまふ。皆様の力強いご支援、強力なサポートをお願いしつつ、頑張つて参りたいと思ひますのでよろしくお願いいたしまふ。

◇ 会議成立の確認

名取市スポーツ推進審議会条例第6条第2項により、委員過半数の出席を確認し会議成立を宣言。

6 会議録署名委員の指名

会議録署名委員について、慣例により輪番制としている。武田順子委員と桃井恵美子委員の2人を指名した。

◇ 会議公開の確認

名取市審議会等の会議の公開に関する要綱(以下、要綱)第2条により、公開の対象となる旨を告げる。要綱第4条により原則公開であること、会議の議事録については概要筆記とし、委員名は伏せた形で記載することを確認した。

7 議題

(1) 報告事項

- ① 令和5年度スポーツ振興事業について
- ② 令和5年度体育施設利用者数について
- ③ スポーツ推進計画について

(2) 協議事項

- ① 令和6年度スポーツ振興事業(追加分)について
- ② 令和6年度補助金交付スポーツ団体について

議事の経過の概要及び議決の結果

(1) 報告事項について

- ① 令和5年度スポーツ振興事業について
 - ・「社会体育・スポーツの振興」、「スポーツ教室等」及び「スポーツ教室等委託事業」の3項目について、資料1～3ページのとおり事務局より内容を説明し、審議したところ、原案のとおり承認された。

② 令和５年度体育施設利用者数について

- ・「令和５年度 市民体育館利用者数」及び「令和５年度 体育施設利用者数」について、資料４～５ページのとおり事務局より説明し、審議したところ原案のとおり承認された。

③ スポーツ推進計画について

- ・スポーツ推進計画の冊子、概要版を配布し、事務局より完成の報告を行った。

〈質疑応答・その他スポーツに関する意見について〉

委 員： ①令和５年度スポーツ振興事業についての報告について、前年の値が入っていない項目があるが、比較するうえで全項目について前年の値を入れてほしい。

事務局： 承知した。

委 員： 学校開放について、館腰小学校の利用者数が倍増しているが要因はあるのか。

委 員： スポットクーラーを積極的に利用いただけるよう声かけをした。
メール登録をお願いし、連絡を取りやすくした。

委 員： 増田小学校の体育館を使用することがあるが、酷暑の中、児童が汗だくで運動しているのでスポットクーラーがあるといいと思う。

委 員： 学校開放は予約が埋まっており予約を取るのが大変だと聞いている。これ以上の学校開放の利用者数の増加は望めないかもしれない。

委 員： 需要に対して収容能力が足りていないのかもしれないとなると、今後の課題である。

委 員： 室内競技の県大会は空調設備のない体育施設での開催はできず、大会参加料に冷房代を上乗せしながら大会を維持している状況。夏場を避け大会を実施している風潮もあり、開催時期が二分化してしまうのではないかと危惧している。

委 員： 学校開放について、現在利用予約がほぼ埋まっている。昨年度より、増田体育館・高館体育館が使用できなくなった為、使用可否についての問い合わせも多いが受け入れられないことも多い。

体育館には冷房設備がない為、とても暑い中扇風機のみ回して部活動をしている。今年の中体連の県大会より、県大会は冷房が入っている体育施設でしか実施しないということになり、県内各地に散らばり競技を実施した。

中体連は今年度まで名取市だったがブロック割が変わり、次年度より仙台南ブロックで開催されることになっているが、今後どの会場を何の競技で使用するか検討していくが、設備面で名取市の施設については、まず広さの面で厳しいと考えている。

委 員： スポーツ推進計画 P. 40 に生活指標・目標値があるが、体育施設の利用者数について、令和４年実績が 422,909 人、目標値が 455,000 人となっている。

審議会資料には令和４年実績が 388,939 人となっており、この差について明確にして欲しい。また、審議会資料にて令和５年実績が 451,084 人となっているが、目標

値と既に近いがこの目標でいいのか。酷暑対策等しながら、早い段階で目標を達成していきたいと考える。

事務局： 令和4年度の利用者数の相違については、再度確認する。
成果指標の目標値については、第六次長期総合計画から抜粋し提示している。なるべく早い時期に達成できるようにしていきたい。

委員： 審議会資料P.2のスポーツ教室等委託事業について、複数回開催されている事業について、参加者数と延べ人数が同じ競技については正しい値なのか。

事務局： No.6,7,8について、参加者数は削除し、延べ人数のみの報告と訂正する。

委員： 参加者数の把握も大事になると思うので、今後参加者数の把握を検討して欲しい。

(2) 協議事項

① 令和6年度スポーツ振興事業（追加分）について

- ・事務局より内容を説明し、原案のとおり承認された。

〈質疑応答〉

委員： 「小野寺 大志」さんのバレーボール教室について、参加者数の見込み、申込方法、予算、財源を確認したい。

事務局： 参加者数の見込みについては、現在バレーボールをしている市内スポーツ少年団の小学生、市内中学校バレーボール部に所属している方を対象に50名前後を想定しており、各競技団体から申込みいただく。
予算・財源については、60万ほどを予定しており、市の予算である。

委員： 2024年度「巡回ラジオ体操・みんなの体操」について詳細を確認したい。

事務局： 50年前に、名取市として名取が丘地区でNHKラジオ体操会全国放送を行い、それ以降毎年、不二が丘小学校で夏休み期間中にラジオ体操を継続して実施している。
50年の節目に、不二が丘小学校PTAや名取が丘地区健全育成会の皆様を中心に、機運が高まっているところであり、名取が丘地区での開催ではございますが、開催・参加者募集については広報やホームページ、ポスター、チラシで市内の皆様に周知したいと考えております。

委員： 「小野寺 大志」さんのバレーボール教室について、50名では少ないように感じるが、どうか。

事務局： 当日は、午前中に市長との対談があり、その後当課のバレーボール教室を実施し、その後、名取市スポーツ協会にて講演会を実施する予定である。バレーボール教室については2階から見学することは可能である。

② 令和6年度補助金交付スポーツ団体について

- ・事務局より内容を説明し、原案のとおり承認された

〈質疑応答〉

委員： 令和6年度補助金交付スポーツ団体について、交付先のスポーツ団体については申告制なのか。

事務局： 特定非営利活動法人名取市スポーツ協会については、名取市のスポーツを、取りまとめていただいております、従来は市から補助金を各競技団体へ交付していたが、新たに名取市スポーツ協会が組織され、名取市スポーツ協会より、各競技団体の各種大会・講習会等の事業に対して補助を行っている。

また、スポーツ推進委員連絡協議会については、国よりスポーツ推進協議会を設けるよう指示があり、市としてはそれに沿って助成しながら進めおり、いずれの団体についても、申告制ではない。

8 その他

委員・事務局共に特になし。

9 閉会

以上